

令和4年度 鹿児島学習定着度調査の結果について

鹿児島市立原良小学校

1 調査の概要

(1) 調査の趣旨

学習指導要領において身に付けることが求められている基礎的・基本的な知識・技能や思考力・判断力・表現力等に関する学力状況を把握するとともに、児童生徒の学習に関する意識や学び方などの学習状況を把握する。また、各学校が全県的な傾向との比較・分析などを通じて、自校の課題を明確にし、問題解決的な学習活動を取り入れるなど教員の指導法改善を図るとともに、児童生徒の学力向上を図る。

(2) 調査の内容

国語・社会・算数・理科の4教科，児童質問紙

(3) 調査の実施日

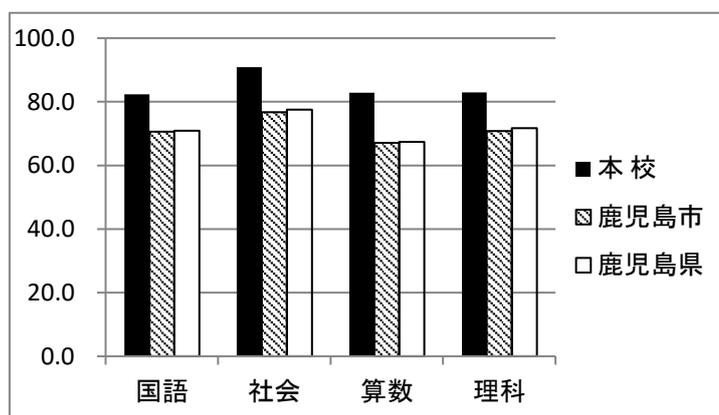
【学習調査】令和5年1月17日(火)・1月18日(水)

(4) 調査の対象

第5学年児童

2 各教科の平均通過率及び調査結果

	本校	鹿児島市	鹿児島県
国語	82.4	70.6	70.9
社会	90.9	76.7	77.5
算数	82.9	67.1	67.4
理科	83.0	70.8	71.7



【市・県との比較】

		本校	市	県			本校	市	県
国語	平均通過率	82.4%	70.6%	70.9%	算数	平均通過率	82.9%	67.1%	67.4%
	知識・技能	86.5%				知識・技能	87.8%		
	思考・判断・表現	77.8%				思考・判断・表現	74.7%		
社会	平均通過率	90.9%	76.7%	77.5%	理科	平均通過率	83.0%	70.8%	71.7%
	知識・技能	92.7%				知識・技能	79.7%		
	思考・判断・表現	87.2%				思考・判断・表現	87.1%		

【結果】

- ・4教科とも「全体」の平均通過率が80%超で、県・市の平均通過率を上回っている。
 - ・「知識・技能」「思考・判断・表現」についても、4教科とも県・市の平均通過率を上回っている。
- 確かな学力の定着を研究テーマに取り上げて、指導に力を入れてきた成果であると考えられる。

3 調査結果の活用

各教科の小問ごとに本校の結果を分析し、更なる確かな学力の定着と「1単元及び1時間で身に付けさせることを明確にして授業を進めること」、「自分の考えを広げ深める学習を工夫すること」、「授業の終末で学習を図るなどまとめの仕方を工夫すること」を重点にして、指導の工夫・改善に努める。